

# ほっとほ～む

〔発行〕 社会福祉法人 大阪福祉事業財団 高鷲学園 ☎072-953-3881 Fax072-953-3882

〔発行責任者〕 園長 瀬川 佳成 (Email) takawashi@miracle.ocn.ne.jp

〔住所〕 〒583-0885 大阪府羽曳野市南恵我之荘2丁目6番20号

## 新たな養育への挑戦

## 地域小規模児童養護施設がオープン



朝夕がしのぎやすい季節になりました、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。日頃は高鷲学園にご支援をいただきありがとうございます。

さて、この度、富田林市に地域小規模児童養護施設(グループホーム)を開設いたしました。これは、施設とは別の地域に家を借りて、少人数で家庭的な環境の中で子どもの健全な育成と自立を図るものです。

夏休みの慌ただしい中でしたが、6人の子どもたちがみんなに見送られて引っ越してきました。小学生3人、中学生2人、高校生1人の女子のホームです。職員3人が専任で入ります。名称は「高鷲ホームうめのさと」と名づけました。

閑静な住宅地にあるため、近隣の人たちに受け入れていただけるだろうか。途中での転校で子どもらは新しい学校になじんでくれるだろう

うか。また、毎日の食事や家事のことがうまく回るかなど、正直、心配も抱えてのスタートになりました。

実際に生活が始まってみると、施設の集団生活では見られない良いところも多々見られますが、その反面、子どもたちは新しい環境や人間関係になじみにくく不安になっているところがあります。その不安を感情的に出して大人を困らせたり、学校を行き渋ったりすることも出てきています。

担当する職員にとっては初めての取り組みで、日々試行錯誤の連続です。それでも粘り強く、子どもの成長のために頑張ってくれていきます。関係機関等ともしっかりと連携して進めています。特に地元の学校の先生方や地域の人たちとは、子どもを育ちを理解していただきながら、温かい目で見守り、時には厳

しく、一緒に支援して下れるよう、関係作りに努力したいと考えています。

高鷲学園では、今後、男子ホームの開設と施設内をユニット化する工事を計画しています。紆余曲折はあろうかと思いますが、新たな養育への挑戦が始まりました。

これからも皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

(施設長 瀬川佳成)



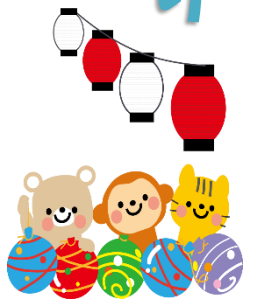
# たかわしごどもまつり

6月7日(日)に第51回たかわしごどもまつりがおこなわれました。

へ未来にはばたくごどもたちくみんなでつなげようごどもたちの“わ”“く”というテーマの下、開催しました。

今年が、戦後70年ということもあり、平和への願いが込められたものとなっています。

オープニングは毎年恒例のうた、高鷲保育園・高鷲学園の子どもたちによる『ぞつれっしゅよはしれ』『世界中の子どもたちが』からスタートです。元気いっぱいの子どもたちの声が響いていました。



中央舞台では、和太鼓、ダンス、吹奏楽などステキな演目を披露してください。模擬店ではやきそば、フランクフルト、かき氷などにごどもたちも満足した様子でした。こどもの広場では、コマやプラバン工作、エアートランポリンなど様々な遊びを楽しみました。



皆さんお楽しみみの抽選会では、特賞の自転車や様々なおもちゃが用意されていました。暑い中でしたが、たくさんの方々が来ていただきにぎやかな楽しいまつりとなりました。(尾方)

# 高鷲ホーム

## うめのさと



2年前より計画を立てて進めてきた地域小規模児童養護施設が、ついに開設することになりました。場所は富田林市梅の里の閑静な住宅街の一軒家を借りて、子ども(女子児童)6名と職員が交代で寝泊まりし、より家庭に近い環境の中で子どもたちと一緒に生活することを目的としています。

開設に至るまで苦労したことが物件探しです。思うような物件が見つからず、何軒もの借家を見て回りました。また、どの子どもがそこに行くのか人選にも悩みました。地域の皆様の理解を得るために住民説明会も行いました。いろいろ課題を乗り越えながら、ついにこの8月23日ようやく引越することができました。引越してまだ日も浅い中で子どもたちの様子としては最初の3日間くらいは新しい環境と新しい家具に気持ちも高ぶりと興奮し夜も

中々寝付けませんでした。徐々にその気持ちも薄らぎ学園に戻りたいと言っ声も出てきました。いつも大勢の子どもたちがいる中で育ってきた彼女たちにとって少人数でゆったりした環境が慣れていないのか。「ひま」何したらいいん?」と言っ声も出てきて、どう時間を過ごせばいいのかわからない子が多く、できる限り子どもたちの余暇の充実のために散歩や買い物と一緒に連れて行くなどの取り組みを行いました。



そして9月1日2学期を迎え、新しい小学校、中学校に子どもたちは元気に通っています。これから卒業するまで長い道のりとなりますが、職員も子どもたちも一緒に力を合わせ、楽しい明るいホームを作っていきたいと思います。(辻本)



## 夏季合宿

今年は8月5〜7日の2泊3日での夏季合宿となりました。幼児さんは天川村、学童さんは河内長野、琵琶湖、奈良県御杖村と3か所に別れて実施しました。今回はみつえ青少年旅行村の夏季合宿の紹介をしたいと思います。大阪からも距離があり、電車とバスに揺られながら3時間…

しかし道中も子どもたちは元気いっぱいです！現地には、川にすべり台があったり、アスレチック、ボブスレーなども見渡せる範囲にあり遊ぶのにも大人が見守るにも困ることはありません。

山の中にあるので、急な天候の変化もありましたが、もともとが浅瀬なこともあり、川遊びは様子を見ながら毎日実施でき、子どもたちも大喜びでした。傾斜の急な川の滑り台にも臆することなく、子どもたちは挑んでいき、とてもいい表情をしていました。



夜には花火大会やクイズ大会、肝試しも実施することができました。「花火ってこんなに楽しいねん」と言ってくれる子もいました。また、学年ごとの線香花火対決はとても盛り上がりました。肝試しは怖がりながらも果敢に挑戦していました。真っ暗で月明かりと懐中電灯を頼りに歩くという経験は大阪ではなかなかできないので、良い経験になったようです。

温泉へも行きました。普段はなかなか行けないということもあり、子どもたちはとても嬉しそうでした。夜は興奮が収まらず、なかなか寝付けない様子でした。大阪に帰ってからも星の綺麗さや、真っ暗ということを初めて経験したことをいきいきと話していくれる子どもが多かったです。

自分のことは自分でしようを合言葉に、日々の生活より積極的に自分のことをする姿がありました。また、周りの子に気遣う姿も多く見られ、職員も子どもたちの成長を見ることのできる嬉しい合宿となりました。(豊田)



## 幼児の農園



毎日、子ども達と一緒に水やりをしてたくさん野菜を育てました。トマトは緑から赤になるのを待てずに食べてしまい、苦いのを経験している子もいました。緑の野菜、ピーマン、ししとうは苦手な子どももいましたが、自分たちで育てたものは「おいしい！」と言って嫌いなものを克服していました。2、3歳児はハサミを使っ

て収穫することを経験できとても喜んでいました。最後は自分たちで育てた野菜の絵を描いたり、小さな野菜を使ってスタンプにして楽しみました。(高倉)



## ほっむむむむ

緑の野菜が嫌いなAくん。職員があの手この手で食べさせようとすもなかなか食べたくれません。ところが友達に「あーん」や「んも」を聞かされると、驚くくらいすんなり食べべたれました。すーすー

(橋本)

## 後援会の集いのお知らせ

日時 10月23日

10時学園出発

今回の後援会の集いは、みかん狩りとBBQです。たくさんのご参加お待ちしております!!

お問い合わせは高鷲学園 尾道まで

## 寄付金・奇贈・招待を

### いただいた方(敬称略)

(2015年3月27日~2015年9月22日)  
※尊いご支援に心より感謝いたします。

#### 寄付金

F・O(富田林市)  
U・M(八尾市)

#### 奇贈

大阪府玩具人形問屋協同組合連合会(玩具)  
OsakaBookOneProject(本)  
萬野精肉店(豚肉) チュチュア  
ンナ(靴下) 伊勢村治子電化  
製品 浅田満(牛肉) 真銅善  
夫(ぶどう) システム21(カステラ)  
成研会(服等) (株)エム  
ティエム(子ども服) 協同食品  
(株)(ジュース) (株)ドロキア・オ  
ラシイタ(お菓子) (有)関西総合  
保険事務所(ホットケーキ) 今  
在家婦人会(お菓子) 田中農園  
(玉ねぎ・餅) 希望のひかり基  
金(お菓子) 生命保険ファイナ  
ンシャルアドバイザー協会(電化  
製品)

#### 招待等

ゴールドマンサックス証券(株)(野  
球観戦) ふれ愛有志の会(野球  
教室) (株)ハンナン(USJ) ガ  
ンバ大阪(サッカー観戦) 劇団  
四季(観劇) 大阪新梅田シテイ  
ライオンズクラブ(野球観戦) (株)  
マンダイ(ドリームワールド) 天

理教ひのきしん(清掃奉仕) 希  
望のひかり基金(目で見る自然教  
室) ダルビツシユ有子ども福祉  
基金(ぶどう狩り) 大阪エウエ  
ッサ(バスケット観戦) (株)フォーテ  
ィ(魚介類) フードバンクおお  
さか(食品) セカンドハーベス  
トジャパン(食品)

※今年度も篤志家より高校生が資  
格を取るためにと多額の寄付金を  
いただきました。運転免許や介護  
初任者資格、パソコン教室受講料  
等に使用させていただきます。また、  
定期的に振り込んで下さる方々も  
おられます。ありがとうございます。

ご支援ありがとうございます!!

